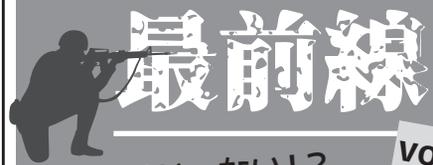


獣害対策

お役立ち情報も。そこそこ教えて、木下チーフ!



捕獲だけじゃない!?

vol.13

イノシシを減らすには

「イノシシはドンドン獲らないと増え続けてエライことになる」なんて話を聞いたことがありませんか?

でもこの話には、いくつかの誤解があります。日野郡でイノシシ猟が本格的に行われ始めたのは、昭和50年代後半ではないかと思われまます。このころは今のようによくのイノシシが生息しているわけではありませんでした。

その背景には、たたら製鉄が関係していると考えられます。薪炭材として木を伐り、鉄穴流しで山を開き、輸送のための牛馬を放牧し、と山を盛んに利用していたため、イノシシが生息できる環境になかったためです。

そう、大事なのは生息環境。それを考える上で最も重要なことは「エサ資源」です。生息数が少ない間は、エサの取り分も

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ 木下卓也【問合せ】電話 72-1399

多く、栄養の良い状態になります。そうなるとう産率が高くなり、死亡率が下がります。しかし、一定の生息数まで増えると、エサの取り分が減ってきます。栄養状態が悪くなり、死亡率が高くなります。これで一定数が減れば、またエサの取り分が増えて、栄養状態も改善し、生息できる最大値が維持できます。

一方で、維持できずに絶滅する可能性もあります。生息数が最大値になったときに、皆がエサを取り合い、食べ切ってしまった場合です。つまり、環境には、動物が生息できる上限容量があり、際限なく増えるということとは起こりません。

現在、イノシシは、人間の田んぼや畑をおいしいエサ場だと認識し利用しているため、栄養状態が良くなっています。田んぼや畑に柵をして農作物を守ることは、イノシシにしてみるとエサが減り、嫌な生息環境になってしまう状況なのです。

これは「兵糧攻め」されているようなものです。イノシシを減らすには、「農作物を守る」ことも非常に重要なことなのです。最後に一つ、こんな標語を紹介しておきます。

「イノシシを 減らしたいなら 食わせるな!」



たたら顕彰会の藤原洋一氏は、たたら遺跡の調査を続けられ、踏査した遺跡数は558に登る。私も幾度か同行させていただいたが、山中で突然現れる製鉄の痕跡には興奮する。最初に同行したのは

たたら野

文 = 伯耆国たたら顕彰会 副会長 佐々木幸人

第11回 「舟場のたたら」

たたらマイスターが、あなたを奥目野たたらの世界に引き込みます。

大きいものかと驚いた。水路の石垣も苔むしたまま残っていて、先人の仕事かしのばれて感慨深い。この石段に本小屋や鍛冶場などがあって、沢山の人が働いていたのだと思うと、鳥肌が立つ思いだった。カナクソの投棄された最上段には炉があるはずだと登ってみると、そこは砂防堰堤だった。災害対策の方が優先されるのは当然のことなのだが、がっかりしたことを覚えている。

舟場で次に見つけたのが投谷遺跡。ここも

舟場のヒヤ谷遺跡だった。一見すると段々畑のような外観で、高さ3mもある石垣が続く。その法面にカナクソが大量に投棄されていて、たたら遺跡とはこんなに大きいものかと驚いた。水路の石垣も苔むしたまま残っていて、先人の仕事かしのばれて感慨深い。この石段に本小屋や鍛冶場などがあって、沢山の人が働いていたのだと思うと、鳥肌が立つ思いだった。カナクソの投棄された最上段には炉があるはずだと登ってみると、そこは砂防堰堤だった。災害対策の方が優先されるのは当然のことなのだが、がっかりしたことを覚えている。

舟場の周囲にカナクソがあり、土地所有者の方からは大きな横穴が開いていたと情報があつた。それは炉の地下にある小舟と呼ばれる保温構造だ。そぼの投谷川を辿ると、椀型鍛冶滓が多く埋まっている。そして谷沿いに残っている平地には、冷却用の小さな水路が引き込まれていた。

舟場で三つ目はたたら山遺跡。舟場部落誌では集落から2kmの所にあると記載があり、一年がかりで探した。結局、山から流れ出る谷にカナクソが残っていて場所を特定できた。旧道から登った山の上には幾段もの平地が作られており、珍しいことに白粘土の採掘跡も残っていた。この遺跡は道路工事で進入路が削られていたために発見が難しかったのである。

そして、日野町誌によると、舟場にはもう一か所あるはずなのだが、どうしても見つかからない。間地道路の下になったのだろうか推測している。

日野町で地域おこし協力隊として活動する協力隊(㊦)。毎月出される「あるお題」について、日ごろの活動報告を交えながら答えちゃいます！

今月のテーマ

ズバリ「今、〇〇がほしい！」

みんなのほしいモノはな～に？中にはオモシロ回答も？！メンバーの回答はコレだ！

▼協力隊の情報はコチラでもチェックできるよ★

公式 Facebook ページ
アカウント名：日野町地域おこし協力隊
URL：https://www.facebook.com/chikiokoshi.hino/



【一口メモ】①出身地 ②所属団体 ③好きな日野弁は？

ふだん何してんの？
みんなの素顔を
見せちゃいます♪

協力隊通信



家崎耕平 KOHEI IESAKI



「今を生きる！」という感覚が欲しい。冬から春への移ろいの中で、どうしても雑多な感覚に紛れてしまっています。今一度、自然のすばらしさを、たくさんの人とかかわる時間を、ココロに刻み直そうと思うのです。

①神奈川県 ②菅福元気邑 ③こげ。どげ？そげ。あげ！

坂田龍之介

RYUUNOSUKE SAKATA



私が欲しいものはMT 新品のマニュアルミッションの軽トラです。

理由は、シイタケ農家として働く上で、原木運びやホダ木運びなど木を運ぶ仕事が多く、今後自立することを考えると必要になるから。

ちなみに、好きな日野弁で答えている「すいとおし」は、アマタケというキノコの意味。ナメコみたいでおいしいんです。



①東京都 ②日本きのこセンター ③すいとおし

小河久人 HISATO OGAWA

日野町の皆さん初めまして、地域おこし協力隊で大阪の寝屋川市から黒坂に引っ越してきました小河久人(35歳)です!! 今欲しいものは彼女です。結婚してこちらで永住したいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します！



①大阪府 ②菅福元気邑 ③はっとうじ

久保田航平 KOHEI KUBOTA



僕の今欲しいものは、少し長めの休日。境港の市場や、皆生温泉などに友人と小旅行に行きたいです。日野町でも行ったことのない場所がまだまだあるので、これからいろんな場所にいろんな人と行けたらいいなと思っています。

①大阪府 ②菅福元気邑 ③えらい

INFORMATION 平林隊員、退任。

平林知鉦隊員は3月末で地域おこし協力隊を退任しました。活動期間中は、所属先の奥日野ガイド倶楽部での活動のほか、町内の空き家を自ら撮影して紹介する「ひらぱ～が撮るシリーズ」、インバウンド向け観光ポータルサイト「ひののひ」の立ち上げ、ネットショップ「ぐんぐん・ひのぐん」のサポートなど、多方面で活躍。お疲れ様でした。

